

(様式1)

令和4年度 学力向上を図るための全体計画

学校名	墨田区立業平小学校
校長名	伊藤 康次

1 本校の学力に関する状況

(1) 墨田区学習状況調査結果から

成 果	課 題
<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none">各学年、どの教科の結果は目標値と比較するとおおむね満足できる。また、全国の正答率を大きく下回る項目がなく、安定している。しかも、6割以上の観点で全国よりも本校の正答率が大きく上回っている。昨年度課題であった理科の伸び率が高い。特に5・6年生の伸び率は全観点全国の伸び率を大きく上回った。 <p>国語</p> <p>思考・判断・表現の観点は、全学年全国の正答率を5ポイント以上上回っていた。</p> <p>社会</p> <p>思考・判断・表現の観点は、全学年全国の正答率を5ポイント以上上回っていた。</p> <p>算数</p> <p>5年生2観点、2年生1観点以外は、残りの全観点全国の正答率を5ポイント以上上回っていた。</p> <p>理科</p> <p>全学年、全観点で大きく下回ることがなくなった。また、昨年度よりも基礎の得点が大きく伸びた。</p> <p>英語</p> <p>全観点全国の正答率を5ポイント以上上回っていた。</p>	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none">大きく下回る観点がなくなったが、満足いく高水準ではなかった。全学年、各教科での80%以下の正答率の項目を別表に書き出すとともに、二重線は50%以下の正答率で表してみた。(別紙)高学年に行くほど、正答率は落ち、80%以上の正答率の問題は少なくなった。低、中学年でも基本的な内容が定着していない項目が非常に多いことが確認できた。 <p>各教科の課題</p> <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none">○話し合い 話す・聞く・考える○言葉 漢字 言葉○読み取り 物語 説明文○文章を書く 順序良く 自分の思いを <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none">○基本的な知識の定着○地図、グラフ、資料の読み取り○記述説明 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none">○基本的な計算(四則)○文章問題○記述説明 <p>理科</p> <ul style="list-style-type: none">○基本的な知識○記述説明○予測、推理

(2) 意識調査結果から

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが落ち着き、安心して学習に取り組むことができている学級は、自己認識だけでなくどの項目でも i スコアが高い。 <p>2年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己認識の中で成功体験による自信、充実感と向上心の i スコアが高い。 <p>3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学級のみ学習習慣の i スコアが高い。 <p>4年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの項目も i スコアが高い。 <p>5年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学級のみ全体的に i スコアが高い。 <p>6年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己認識の中で成功体験による自信、充実感と向上心、感動体験、他者からの評価の i スコアが高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識に課題があると感じている子供が多い。 ・学校としての傾向は少なく、学年によって大きく傾向が異なる。 <p>2年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級差が激しい。 ・規範意識の i スコアが低い。 <p>3年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会性、学級環境についての i スコアが低い。 <p>4年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規範意識については学級差がある。 <p>5年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級差が激しい。 ・規範意識の低下と、生活・学習習慣の i スコアの低下が連動している。 <p>6年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話・話し合いで絆を感じている学級と希薄に感じている学級の学級差が激しい。

(3) 墨田区学習状況調査や意識調査以外から明らかになっている学習に関する状況

成 果	課 題
<p>「児童生徒の学力向上を図るための調査」 「全国学力・学習状況調査」より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に対して好意的な気持ちをもっている子供が非常に多い。勉強ができてできなくても、先生の授業が楽しいと感じている傾向である。 <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均正答率はわずかに全国、東京都を上回っている。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均正答率はわずかに全国、東京都を上回っている。 <p>理科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均正答率は1ポイント以上全国、東京都を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の勉強は楽しく、分かりやすいと感じている子供が多いのにもかかわらず、結果的に基礎的な学習内容が身に付いていない子供の割合が、かなりいる。 <p>⇒1時間1時間のねらいが明確にされていなく、子供たちに付けたい力が不明確な授業を展開している。また、子供たちに学習内容を定着させることができていない。授業の導入は楽しくても、授業末でしっかりとまとめることができていない授業が多い。</p>

2 本年度の学力向上に関する主な取組

(1) 基本的な授業設計、単元設計かどうか見直し、改善していく

- ・「活動あって学び無し」状況にならないために、1時間単位、単元ごとに児童に身に付けさせるべき力を教員が意識し、指導計画を立てる。
- ・目標を明確にし、子供たちにとって「分かりやすい」授業を行う。
- ・1単位の授業の「導入 ⇒ 展開 ⇒ 終末」の流れを意識し、学力の重要な3つの要素を育成する。

①基礎的な知識・技能をしっかりと身に付けさせる。

②知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育む。

③学習に取り組む意欲を養う。

【重点1】

基礎的・基本的な知識と技能を教師が教え、定着させる。定期的なふりかえりシート等を活用し、復習をすることで学習内容の定着を図る。⇒子供たちの実態に合わせた年間計画になるよう見直し、計画を練り直す。

【重点2】

子供たちは学んだ内容を活用して自ら考え、判断し、表現することで学習を深められるようにする。⇒教員は意図的・計画的に単元計画の中に、「定着」⇒「活用」⇒「表現」を入れ、子供たちに意図的に価値付けをする。

(2) 付けたい資質・能力（コンピテンシー）を意識した授業を行う

<Key word>

①知識

「主体的学び 対話的学び 深い学び」

②汎用的スキル

問題解決力、批判的思考力、協働する力、伝える力、先を見通す力、感性・表現・創造の力
メタ認知力

③態度／価値

愛する心、他者に対する需要・共感・敬意、協力し合う心、よりよい社会への意識、好奇心・探究心、正しくあろうとする心、困難を乗り越える力、向上心

【重点1】

子供の実態や教師・家庭・地域の期待などをふまえて、学校ごとに身に付けさせたいコンピテンシーを、より具体的なレベルで設定する。⇒今年度の校内研究における key word は、「協働」「対話」。

【重点2】

それを各教科・領域さらには各単元の学習状況と組み合わせ、新たな行動目標を作成する。その達成に向けて経験を積み重ねていくこと、より多くの場面を経験することで、コンピテンシーを育てる。

(3) 個別最適な学びを念頭に、指導を行う

「個別最適な学び」＝「指導の個別化」「学習の個性化」

⇒教員の視点から…「個に応じた指導」

指導の個別化＝一定の目標を全ての児童生徒が達成することを目指し、個々の児童生徒に応じて異なる方法等で学習を進めること

学習の個性化＝個々の児童生徒の興味・関心等に応じた異なる目標に向けて、学習を深め、広げること

【重点1】

- ・教員が支援の必要な子供により重点的な指導を行う。
- ・子供一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定を行う。子供一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身の学習が最適となるよう調整させる場を設ける。

【重点2】

- ・タブレット端末を有効的に活用する。「ミライ・シード」「ロイロ・ノート」で子供の能力に応じた課題を提供する。
- ・ふりかえりシートを活用し、子供の能力に応じた内容の課題を提供する。また、東京ベーシックドリルを活用し、定期的に学力定着度を図る。

3 「令和5年度 墨田区学習状況調査」における目標

(1) 目標

- ・全ての学年、項目で全国平均を上回る。
- ・全ての学年、項目で墨田区平均を上回る。

(別紙)

国語

- 2年 読み取り 順序良く話す
- 3年 漢字 共通、相違、事柄の関係理解
物語読み取り 説明文読み取り
書く 順序に沿って書く
- 4年 物語読み取り 叙述を基にとらえる
説明文読み取り 叙述を基にとらえる
言葉 国語辞典の使い方
相手の伝えたいことをとらえる
- 5年 話し合い聞く・話す 考えまとめる 漢字
運用修飾語 ことわざ
物語叙述を基にとらえる
- 6年 考えをまとめ広げるための工夫
計画的に話し合い考えをまとめる
漢字 漢字の由来 漢字の使用
物語 表現の効果
説明文 文章の構成 情報の整理
意図に応じた質問と工夫
文章を書く 長さ 構成
グラフ読取事実を書く 自分の意見明確

社会

- 4年 グラフ読み取り
今と昔のくらしの理解
地図の読み取り 地図記号
工場 買い物調べ 資料の読み取り
- 5年 方位 水源理解 廃棄物処理解
廃棄物処理資料判断 資料読み取り
資料判断 防災訓練必要性理解
ハザードマップ 小山月水年表読み取り
高岡銅器資料読み取り 判断
- 6年 世界の国土 地図の読み取り
北方領土理解
日本の国土 地図の読み取り
梅雨理解
農業 産地理解
水産業 資料の読み取り
食料自給率 資料読み取り
工業生産 資料読み取り

太平洋ベルト 生産の変化資料読み取り
グラフ完成 工場の特徴判断
貿易の特色理解 輸送判断
情報の発信と受信の注意点理解
コンビニ 発注読み取り
防潮堤理解 資料読み取り表現

算数

- 2年 たしざん文章問題 図の活用と式の意味
かたち 枚数数え
ながさ 任意単位で比較
とけい 何時半
- 3年 大小と不等号の意味
分数 $1/4$ の大きさの理解
かけ算 立式 活用
直方体 面の形と数
かさ 身近にあるもの推察して単位
- 4年 円と三角形 意味の説明 半径活用問題
長さ 身近にあるもの推察して単位
□使用の立式
分数 分子が1
- 5年 位取り表活用 相対的な数の大きさ理解
分数比較 概数数の範囲理解
基本的な乗法・除法 文章問題
割合立式・文章問題 元の大きさ倍数
四則計算 分配法則 およそ面積
面積単位 直方体理解 平行四辺形作図
伴って変わる量変化・関係
折れ線グラフ読み取り 説明
分数加減説明
- 6年 小数と分数 変換と比較
整数 偶数と奇数の関係理解
最大公約数
小数の計算・文章問題 分数の引き算
小数の乗法理解問題選び
正五角形 台形の面積 三角柱展開図
速さの単位の変換 割合比較
循環小数の説明 割合比較の量
グラフの読み取り 問題解決

理科

- 4年 植物 ホウセンカ育ち方
昆虫 昆虫の定義理解
太陽の動きと向き
虫眼鏡と温度
糸電話 ゴムの長さ 電気通さない
重さと体積 くぎじしゃく
- 5年 ヘチマの成長グラフと伸び方関係
季節とサクラ つばめの1年
大カマキリの越冬 筋肉動き理解
気温を測る条件 天気推測
電気の働き電池の向きと動き
方位磁石 満月理解 半月推測
空気の性質理解と説明
温度によるものの体積の変化
自然界の水 実験結果による関係説明記述
ものの温まり方 実験過程選択
暖められた空気の動きの説明
水のすがた 実験の予想と結果
水の量の違いと沸騰する温度の説明記述
湯気は液体説明
- 6年 天気の変化 翌日の天気予想
台風動き予想結果 植物の発芽でんぷん
異なる野菜の育て方
サケのおなかのふくらみ説明
花のつくりと実 説明記述
流れる水 石 堆積 理由説明
顕微鏡ピント合わせ
ふりこ1往復時間 表で推測
振り子時計説明
メスシリンダーの水の様子
物のとけ方理解
ミョウバン折出する量推測
コイル理解 電磁石性質理解記述

